

岩手大学農学部応用生物化学科 教授、または准教授 募集要項

この度岩手大学では、空席となっている農学部・応用生物化学科・植物栄養生理学分野の教育研究基盤体制の充実を図るため、以下のとおり同分野における教授、または准教授1名を採用することとなりましたので、広く公募します。

1. 対象者

- (1) 所属・職名・人員：応用生物化学科 教授，または准教授 1名
- (2) 専門分野：植物栄養生理学
- (3) 担当授業科目：全学教養教育科目（分担），基礎分析化学（分担），植物栄養生理学，植物栄養学・肥料学，応用生物化学演習Ⅰ・Ⅱ，植物栄養学実験，植物栄養生理学特論（大学院修士）など
- (4) 資格条件：
 - ア．博士（またはPh. D.）の学位を有し，上記の専門分野において優れた業績を有する者
 - イ．上記の専門分野の教育研究，及び化学教育に関する十分な能力と意欲を有し，学科，及び学部の運営に積極的に取り組める者
 - ウ．研究成果の社会還元や企業への技術移転に積極的に取り組める者
- (5) 任用予定：平成28年10月1日以降のできるだけ早い時期
- (6) 勤務形態：常勤（任期なし）
- (7) 待遇：常勤の教員として待遇

2. 提出書類

（用紙は，別刷等も含め原則としてA4版を使用し，PDFファイル（5MB以下）にしてお送りください。また，記載にあたっては，岩手大学農学部の様式（教員個人調書，及び，研究業績ファイル参照）に従って下さい。）

- (1) 教員個人調書：1通（写真添付，学歴は高等学校卒業から記載，E-mailアドレス記載）
- (2) 研究業績一覧：下記の分類に従って，A4判横書きに年代順に記載して下さい。
 - A. 著書・訳書－著者等（編，単著，共著，分担），発行年，書名（分担項目），出版社，通頁
 - B. 学位論文－著者（発行年），題目，大学名
 - C. 総説・論説－著者（単著，共著，分担），発行年，題目，誌名，巻（号），通頁
 - D. 原著論文－全著者，年，題目，誌名，巻（号），通頁
 - (a) 学術雑誌，(b) 紀要，(c) プロシーディングスに分けて記載する。著者名にアンダーラインを付し，コレスポンディングオーサーあるいは筆頭著者とイコールコントリビューションの場合は二重のアンダーラインを付ける。但し，論文にその記載が有る場合に限る。
 - E. その他（報告書・事業報告書など）
 - F. 特許・設計など
 - G. 国際学会発表（最近5ヶ年）
 - H. 国内学会発表（最近5ヶ年）
- (3) 主要論文の別刷り：5編以内
- (4) 現在までの教育研究内容の概要：A4用紙2枚程度
- (5) 着任後の教育研究に対する抱負：A4用紙2枚程度
- (6) 特筆すべき教育・研究業績（受賞や特許など），競争的資金獲得状況，社会活動や学会活動など
- (7) 応募者について問い合わせができる方の氏名と連絡先（2名）

3. 応募期日：平成28年 7月4日（月）12:00まで。
4. 選考方法： 一次：書類選考，二次：プレゼンテーションおよび面接選考。なお，選考過程において応募者の来訪を求める際の経費は，自己負担になります。
5. 提出方法：上記の提出書類(1)-(7)をPDFファイル（5 MB以下）に変換し，下記のメールアドレスにお送り下さい。
6. 応募書類提出及び問い合わせ先：岩手大学農学部 応用生物化学科
教授、または准教授 選考委員会 委員長 伊藤 菊一 宛
(TEL/FAX: 019-621-6143, E-mail:kikuito@iwate-u.ac.jp)
なお、メールのタイトルは「ご所属・お名前・教員応募書類（植物栄養生理学）」と記載して下さい。

[付記]

- ・岩手大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格に係わる評価が同等と認められる場合には，男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，女性を優先的に採用します。兩住まい手当制度や子育て・介護中の研究者に対する支援策等についてはこちら
(<http://www.iwate-u.ac.jp/gender/>) をご覧下さい。
- ・応用生物化学科の状況（平成28年5月23日現在） 現員：教授7名，准教授6名，助教1名。
- ・希望する職名（教授，または准教授）をお書き下さい。
- ・提出頂いた書類の個人情報採用選考以外の目的では使用せず，終了後は責任を持って廃棄致します。

【添付書類】 [教員個人調書](#)，及び，[研究業績ファイル](#)